

第 8 期事業報告書

平成 2 2 年 6 月 1 日から 平成 2 3 年 5 月 3 1 日まで

1 事業の成果

第 8 期は、例年実施してきた事業に合せ、新事業もスタートさせて中期計画を進めましたが、3 月 1 1 日の震災では、芸術工房の活動にも大きな影響を受けました。具体的な成果は次のとおりです。

- (1) 公演の支援活動をホームページ等で P R し、その価値や有効性を市民に紹介した。また、良質の支援活動を維持するため、初心者向けと経験者向けのスタッフ研修を計画したが、経験者向けの参加は少なかった。
- (2) 「光の丘」をイルミネーションパーク整備事業の夏バージョンとして実施し、冬バージョン「光の並木」に向けて市民の意識を高めながら事業協力者を募った。反面、夏点灯では L E D ライトの故障が増えることがわかった。
- (3) 「テレプロ通信」で北上市民劇場の公式サイトを立ち上げ、事業運営を支援した。
- (4) 「あそび育て塾」をスタートし、学童保育所でそのプログラムを実施するつもりだったが、震災の影響で実施できたのは 1 ヶ所のみとなった。
- (5) 新しくスタートした喫茶サービスは、活動の拠点や情報発信場所としては有効だったが、冬期間の喫茶ニーズが少ないことがわかった。
- (6) 会員に震災復興の寄付を募り、また、5 月 3 日にはチャリティーライブを開催して、合計 466, 000 円の義援金を岩手県に贈ることができた。芸術工房の迅速な対応は、地域のアーティストが団結するのに有効なものだった。一方、今後の課題として、次の点があげられます。

- (1) 震災の影響で、イルミネーション募金や協賛金を集めにくい。また、黒沢川沿いの景観計画が急務。
- (2) 一般のアーティストや企業・店舗等のイベント主催者に対する支援活動が少ない。
- (3) 喫茶サービスのニーズが少ないため、新たな付加サービスの発案が必要。
- (4) 「あそび育て塾」をスタートさせたが、芸術体験プログラムがまだまだ少ない。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動事業

() は計画を示す。

事業名	事業内容	実施時期 又は回数	実施場所	活動従事者	受益対象者	
行政及び芸術施設との協働事業	鑑賞促進	行政や芸術施設の主催する公演の鑑賞及びチケット購入	通年 19(30)公演	事務局	通年 1(1)人	会員 125(180)人 購入 219(300)枚
	公演業務	行政や芸術施設の主催する公演のフロント、託児、舞台、チラシ折込、その他の当日業務	通年 17(20)公演	さくらホール	延べ 86(180)人	観客
	公演事務	行政や芸術施設が主催する公演のアンケート集計等、公演の事前又は事後の作業	通年 19(20)回	さくらホール	延べ 95(100)人	アンケート 2, 870(4, 400)枚
	団体事務	行政や芸術施設が行う情報誌の発送その他の団体事務	通年 12(12)回	さくらホール	延べ 109(100)人	延べ発送数 4, 003(2, 300)通
	震災復興	東日本大震災の復興に向けた義援金集め、チャリティーライブ等	4~5(0)月	さくらホール	ライブ運営 18(0)人	参加アーティスト 26(0)組
	芸術イルミネーションパーク整備	①「光の丘」の装飾・点灯 ②事業 P R と募金協賛活動 ③光のオブジェ製作・点灯 ④「光の並木」の装飾・点灯 ⑤イルミフォトギャラリーの開催 ⑥イルミネーションライブの開催 ⑦アートフェスタ共催	①7~10(7~10)月 ②9~1(9~1)月 ③11~1(11~1)月 ④10~1(11~1)月 ⑤11~1(9~1)月 ⑥11~1(11~1)月 ⑦12(1)月	さくらホール 光の丘 リバーウオーク	①36(20)人 ②26(20)人 ③21(20)人 ④66(60)人 ⑤5(2)人 ⑥20(30)人 ⑦7(40)人	不特定多数
	やっべし事務局	北上市民劇場を盛り上げる会「やっべし」の事務局業務	6~5(6~3)月	さくらホール	通年 1 人 (延べ 160 人)	やっべし会員 20(20)人
	喫茶サービス	日本現代詩歌文学館の来館者に対する喫茶サービス	通年 288(350)日	詩歌文学館	延べ 372(450)人	延べ 3, 781(4, 500) オーダー

事業名	事業内容	実施時期 又は回数	実施場所	活動従事者	受益対象者	
芸術の普及 活性化事業	鑑賞促進	企業や文化団体が主催する公演や映画の鑑賞及びチケット購入	通年 19(40)公演	事務局	通年 1(1)人	会員 40(70)人 購入 95(100)枚
	公演業務	企業や文化団体が主催する公演のフロント、託児、舞台、チラシ折込、その他の当日業務	通年 6(5)公演	さくらホール その他	15(20)人	観客
	ビュフェサービス	公演の観客に対する軽食やドリンクのサービス	通年 18(20)公演	さくらホール	25(30)人	延べ 1,158(2,100)品目
	テレプロ通信	ブログを利用した情報システムのサービスと情報活動の支援	通年 12(30)回	さくらホール	延べ 12(30)人	通信会員 2(2)団体
	収録CD・DVD製作	アーティストや各種団体の主催する公演等の音声収録CDの製作及び映像収録DVDの製作業務	通年 1(2)公演	さくらホール	3(6)人	依頼者 1(2)団体 25(40)組製作
	各種講座	①カラオケ練習サロンの開催 ②ポップスボーカル講座 ③ピアノ弾き語り講座の開催	①42(40)回 ②0(4)回 ③0(4)回	さくらホール	①42(40)人 ②0(8)人 ③0(8)人	参加者 ①延べ 291(300)人 ②延べ 0(20)人 ③延べ 0(20)人
	活動促進	アーティストや文化団体の活動場所・利用申込代行等の活動促進業務	通年 17(25)申込	さくらホール	通年 1(1)人	利用者 2団体 (25人)
芸術に関する 人材育成事業	鑑賞促進	青少年に関する公演の鑑賞及びチケット購入	通年 1(5)公演	事務局	通年 1(1)人	会員 2(10)人 購入 3(20)枚
	公演業務	青少年に関する公演のフロント、託児、舞台、チラシ折込、その他の当日業務	通年 1(2)回	さくらホール	17(20)人	観客
	あそびの学校	子供達に創造活動の基礎と豊かな情操を養うための造形広場の運営	通年 12(12)回	江釣子SCバル	48(50)人	参加者 延べ 445(420)人
	あそび育て塾	①あそび育てフォーラムの開催 ②あそび育て塾(子供の創造性と豊かな情操を養うための親子造形あそび)の運営	①9(9)月 ②9～5(9～2)月	江釣子SCバル 学童IBC	①10(6)人 ②9(12)人	参加者 ①40人&8組(80人) ②不特定多数(96人)
その他の事業	情報発信	公演情報や会の活動をお知らせするメールやチラシ、サイト管理等の業務	通年 Press 471(480)通 メール約 1200(1200)通 チラシ更新 85(120)回	事務局	通年 2(2)人	全会員約 130(130)人
	会員研修	フロントや託児、ビュフェ、カフェ、その他のスタッフ研修	研修 10(30)回	さくらホール	講師 10(10)人	参加者 延べ 41(180)人
	会員交流	会員や関係者との親睦を深める交流会①総会懇親会②役員忘年会③芸術工房祭	①8(8)月 ②12(0)月 ③0(4)月	さくらホール 他	①2(2)人 ②2(0)人 ③0(5)人	参加者 ①16(16)人 ②10(0)人 ③0(34)人
一般管理	会議	①通常総会(レギュラー会員) ②理事会(理事、監事) ③例会(理事、レギュラー会員)	①8(8)月 ②7・9・12(7・9・12・3)月 ③通年 9(8)回	①生涯学習C ②事務局 ③カフェ	①16(30)人 ②33(56)人 ③55(96)人	全会員約 130(130)人
	会員管理	①会員の登録管理 ②会員の活動記録	①通年 31(20)人 ②8ヶ月(通年 1,200人)	事務局	通年 1(1)人	全会員約 130(130)人
	会計	①現金、預金、振替口座の管理 ②会員通貨の管理 ③証憑の作成、管理 ④帳簿の作成 ⑤決算及び会計監査 ⑥確定申告	①通年 24(24)回 ②印刷 1,105(2,000)枚 ③証憑 920(900)枚 ④仕訳 1,594(1,600)行 ⑤通年 3(4)回 ⑥8(7)月	事務局	通年 2(2)人	全会員約 130(130)人

(2) 収益事業及びその他の事業

なし